第１号様式（第５条、第６、第８条関係）

　　年　　月　　日

北海道経済部経済企画局国際経済課長　様

　申請者　郵便番号

　　　住　　所

　　　　　名　　称

　　　　　代表者職氏名

道産品輸出用シンボルマーク使用（変更）承認申請書

道産品輸出用シンボルマークを下記のとおり使用（変更）したいので、道産品輸出用シンボルマーク使用要領第５条１項の規定により申請します。

記

１　申請者の概要

|  |  |
| --- | --- |
|   |  □生産者　□食品ﾒｰｶｰ　□商社 □飲食店等 □その他（　　　　　　　） |
|   |  |

２　シンボルマークを使用（変更）する商品等

（１）道産食料品

|  |  |
| --- | --- |
|  □  | 　　　種類 （詳細は別紙２記載） |
|  □  |  　　 種類 （詳細は別紙３記載） |

（２）広報印刷物（海外の飲食店等が使用する場合も含む）

|  |  |
| --- | --- |
|   |  |
|   |   |
|  ｼﾝﾎﾞﾙﾏｰｸ表示方法 |  □ シール貼付　 　□ 直接印刷 |
| 使用予定国・地域 |   |

３　海外の飲食店等での使用

□　有　　　□　無

４　連絡先

|  |  |
| --- | --- |
|   |  |
|   |  |
|   |  |
|  Ｅ-mail |  |

※ 添付資料について

① 共　通

 ・別紙１「道産品輸出用シンボルマーク使用（変更）承認申請にあたっての同意書」

 ・道産食品のパンフレットもしくは食品・広報印刷物の写真等

② 道産食料品が「農林水産物」の場合

　 ・別紙２「シンボルマーク使用（変更）商品（道産農林水産物）」

③ 道産食料品が「加工食品」の場合

 ・別紙３「シンボルマーク使用（変更）商品（道産加工食品）」

 ・食品表示または原材料表の写し

④ 広報印刷物に掲載する場合

　 ・広報印刷物の写真またはデータ

⑤ 海外の飲食店等で利用する場合

 ［シンボルマーク使用承認済食材の場合］

　 ・別紙４「海外の飲食店等でシンボルマークを使用（変更）する食材」

 ［シンボルマーク使用未承認食材の場合］

　 ・道産食料品が「農林水産物」の場合は、上記②に記載の資料

　 ・道産食料品が「加工食品」の場合は、上記③に記載の資料

（別紙１）

道産品輸出用シンボルマークの使用（変更）承認申請にあたっての同意書

□　　道産品輸出用シンボルマークの使用（変更）承認申請をするにあたり、別紙の「道産品

　輸出用シンボルマーク使用要領」に基づき適切に対応することに同意します。

□　シンボルマーク使用承認の有効期間は、承認の日から起算して２年を経過する日の属する

年度の３月末日までとすることについて同意します。

ただし、使用承認済み食材の飲食店等での承認の有効期間については、対象となる食材自

　体の承認の有効期間までとすることに同意します。

□　シンボルマークを表示できる道産食品は承認済みの食材のみであることについて同意し

　ます。

□　使用承認の有効期間中、毎年度、４月１日から翌年３月３１日までの使用実績をシンボル

マーク使用実績報告書（第４号様式）に取りまとめ、翌年度の４月末日までに書面または電子メールにより国際経済課長に提出することについて同意します。

（海外の飲食店等がシンボルマークを使用する場合）

□　道産品輸出用シンボルマーク使用（変更）承認申請をする場合、別紙の「海外の飲食店等

　における道産品輸出用シンボルマークの使用について」に基づき、適切に対応することに同

意します。

（海外の飲食店等がシンボルマークを使用する場合）

□　料理の食材となる道産食品へのシンボルマークの使用は、食材となる道産食品の名称また

　は名称や産地が判別できる写真等とともに、広報媒体（メニュー表、ポスター、チラシ、パ

ンフレット、POP等）に直接印刷、またはシールに印刷して貼付・表示することとし、提供す

る料理自体の名称または写真への貼付・表示が認められていないことについて同意します。

（海外の飲食店等がシンボルマークを使用する場合）

□　シンボルマーク使用承認申請をしている食材は、既に承認済みまたは使用することについ

　て生産者・製造者等の承諾を得ている食材であることを確約します。

（ご氏名）

（別紙２）

**シンボルマーク使用（変更）商品（道産農林水産物）**

|  |  |
| --- | --- |
|   |  |
|   |  |
|    |  □ シールに印刷し貼付 □ 包装容器、包装紙等に直接印刷  |
|  備　　　　考　（※） |  |

|  |  |
| --- | --- |
|   |  |
|   |  |
|    |  □ シールに印刷し貼付 □ 包装容器、包装紙等に直接印刷  |
|  備　　　　考　（※） |  |

|  |  |
| --- | --- |
|   |  |
|   |  |
|    |  □ シールに印刷し貼付 □ 包装容器、包装紙等に直接印刷  |
|  備　　　　考　（※） |  |

|  |  |
| --- | --- |
|   |  |
|   |  |
|    |  □ シールに印刷し貼付 □ 包装容器、包装紙等に直接印刷  |
|  備　　　　考　（※） |  |

※１　シンボルマークの色を変更して使用する場合は、備考欄にカラーのイメージ図を貼付ください。

※２　シンボルマークの周囲に文字を書き込んで使用する場合は、備考欄に書き込む文字を記載してください。

※３　申請内容を変更する場合は、備考欄に使用承認番号及び変更の理由・内容を記載してください

（別紙３）

**シンボルマーク使用（変更）商品（道産加工食品）**

|  |  |
| --- | --- |
|   |  |
|  (※１) |  |
|  製造所の所在地 (※２) |  |
| 該当基準 | 主な道産原材料 　　　 　 (※３) |  |
|  | 道産原材料 |  全重量に占める割合(%) |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 特徴的な道産原材料　　　　 (※４) |  |
| 道内で培われた製法・技術等 (※５) |  |
|    |  　□ シールに印刷し貼付 □ 包装容器、包装紙等に直接印刷  |
|   |  |
|  備　　　　　　　 考 （※６・７・８） |  |

 ※１　商品の概要はパンフレット等を添付していただければ記載不要です。

　※２　所在地は地番までご記入ください。なお、製造又は加工工程の一部を道外で行っている場合

　　　は、製造・加工の最終工程または重要な工程を行っている製造所の所在地をご記入ください。

　※３　商品全体の重量に占める道産原材料の使用割合が合計で50％以上の場合、その原材料の名称

　　　と使用割合をそれぞれご記入ください。

　※４　道産原材料の使用割合が50％未満の場合で、商品を特徴づける原材料として道産農林水産物

　　　を用いている場合、その特徴的な道産原材料名をご記入ください。

　※５　主な原材料及び特徴的な原材料として道産農林水産物を使用していない場合で、北海道の特

　　　色を活かした、あるいは道産品として特色のある製法・技術等を活用しているものについて、

　　　具体的な製法や技術等をご記入ください。(書ききれない場合は別葉に記載してください。)

※６　シンボルマークの色を変更して使用する場合は、備考欄にカラーのイメージ図を貼付ください。

 ※７　シンボルマークの周囲に文字を書き込んで使用する場合は、備考欄に書き込む文字を記載して

ください。

※８　申請内容を変更する場合は、備考欄に使用承認番号及び変更の理由・内容を記載してください。

（別紙４）

**シンボルマーク使用（変更）商品（海外の飲食店等が使用する広報印刷物）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 種類・名称（道産食品） | 生産者･製造所名等及び生産地･製造所所在地 | シンボルマークの表示媒体（※１） | 備考（※料理名など） |
| 1 | 承認年月日　　　年　月　日　承認番号　　　　　　 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |

※１　シンボルマークの表示媒体として、メニュー表、ポスター・チラシ・POPなどをご記載ください